

わだいな

身近なできごとや旬の話題を、企画振興課
秘書広報担当（役場 1階・秘書広報担当）
までお知らせください。（☎ 6550）
皆さんからの情報をお待ちしています!!



町の花ホンシャクナゲが咲き誇る

鎌掛溪ホンシャクナゲ群落

今年も溪谷一面に美しいシャクナゲが咲き誇り、多くの方が鮮やかな新緑とともにシャクナゲを楽しまれました。鎌掛のしゃくなげ溪は、高山植物であるホンシャクナゲが、低地に群生して咲いていることが大変珍しく、昭和6年に国の天然記念物に指定されました。今年の見ごろは5月1日から5日ごろまでとなり、観光期間中には約1万2千人の方が訪れました。

訪れた方は「遊歩道が整備されていて、ゆつくりと花を楽しむことができます」「今度はお弁当を持ってきます」と話してくれました。



▲ホンシャクナゲを楽しむ観光客

銘茶「北山茶」が香る茶摘み

北山茶の茶摘み作業を実施

5月9日（木）、北山茶生産組合（木田光夫組合長）とJAグリーン近江が共同で北山茶を手摘みされました。

この取り組みは来年滋賀県で開催される品評会に北山茶も出品しようと昨年からお茶の摘み方、葉の見極め方などを学ばれているものです。品評会は関西各地のお茶が集まりお茶の風味や香り、葉の品質などさまざまな基準のもと審査されます。

木田組合長は「北山茶はお茶本来の濃い味が楽しめるのが魅力。何煎でも味わうことができ、お茶の味を楽しみたい方を中心に人気です」と話してくださいました。



▲おいしいお茶になるよう心を込めて摘まれました



田植えって楽しいね

西明寺で田植えツアーを受け入れ

5月は田植えの最盛期。町内の多くの田んぼに苗が植えられました。西明寺では5月12日（日）にJAグリーン近江ツアーの受け入れをされ、大阪から来られた12組40人の親子の皆さんと田植えをし交流されました。

訪れた方は初めて田植えをされる方が多く、泥の感触や小さな苗からお米ができることに興味津々。1時間程の田植えを楽しみながら体験されていました。田植えの後は、西明寺でとれたお米のおにぎりや、ヨモギ、タケノコ、玉ねぎの天ぷらなどで昼食。「おいしくてご飯を食べすぎてしまいました」と満喫しておられました。



◀おいしいお昼ごはんに大満足



▶皆さん1列に並んで一斉に田植えをされました



まちの

ひきやま 曳山の美しさが引き立つ

日野祭宵宮

5月2日(木)、日野祭宵宮が開催されました。

提灯などが灯された曳山は日中の様子とまた違い、幻想的で大変美しいものとなります。

今年は16基すべての曳山が山倉から出され、札の辻に5基、まちかど感応館(旧正野薬店)の駐車場に3基が揃うなど普段は見られない曳山の共演が見られました。

大窪の仕出町では訪れた方も一緒に曳山を引くことができ、祭囃子の音色が響く中、地元の方と一体となって宵宮の雰囲気を楽しまれました。



▲ライトアップされた曳山の横で祭囃子を演奏されました



▶宵宮では曳山に提灯を灯し、幻想的な雰囲気

けんらん 絢爛豪華な祭りに町が染まる

日野祭が催行

5月3日(祝)には、800年以上の伝統ある日野祭が盛大に催行されました。今年は天気に恵まれ、約3万1千人の方が訪れました。

今年は馬見岡綿向神社に14基の曳山が揃い、神輿が通る際にはそれぞれの曳山から奏でられる祭囃子や「ヤレヤレ、ドントヤレ」というかけ声が飛び交い、大変にぎわっていました。

日野祭にあわせ、棧敷窓アートも開催され、日野の町ならではの棧敷窓の風景とともに地元工芸作家の作品を楽しむことができました。



▲祭囃子が響き渡る中、神輿が神社を出発します



▲棧敷窓からお祭りを眺める光景は日野ならではのものです



▲子どもたちも一生懸命曳山を引きました